

札幌学院大学 コミュニティ カレッジ COMMUNITY COLLEGE

学ぼう大通で



ともに歩き、未来を創る。

Walk Together

2017年度 前期講座のご案内

一般講座

1. アイヌ民族の碑が訴えていること その5
杉山 四郎
2. 自己分析入門／自分を知るための心理学
品川 博二
3. ヨーロッパの市民革命
倉田 稔
4. 個性とは何か?—その本質を考える
安岡 譽 若原 正己
5. ベートーヴェンの栄光と孤独
中村 隆夫
6. 原子力発電は本当に経済的か
—原子力安全神話の謎の歴史続編—
佐々木 洋
7. 今年の重大リスクとマネープランへの影響
白根 壽晴
8. ホテル営業マン 43 年の経験から学ぶ「心得とコツ」
伊東 康博
9. 特別支援教育の一視角
—発達障害や精神的な困難を抱えている方の青年・成人期の
生活から見えてくるもの—
大橋 伸和 大濱 伸昭 山本 博子 高井 賢二
二通 諭 佐藤 満 塩見 啓一
10. 古代ギリシャの神話を学ぶ—西洋文化の源流をたずねて
奥谷 浩一

市民セミナー

11. やさしい経営講座
阿部 孝太郎
12. デジタル一眼レフ写真講座
浅野 久男
13. 大学バスで行く自然観察会
猿子 正彦 池田 憲治
14. フットパスを歩こう!
小川 巖 小川 浩一郎
15. ファイナンシャル・プランナー(3級FP技能士)資格対策講座
白根 壽晴 中谷 俊雄

英会話講座

- | | |
|---|----------------|
| E1. 入門英会話 (START ENGLISH!) | Tim Grose |
| E2. 基礎英会話 (海外旅行) (TRAVEL ENGLISH) | Brendon Muir |
| E3. 基礎英会話 (日常生活) (ENJOY ENGLISH!) | Stephen Burrow |
| E4. 中級英会話 (日常生活) (ENJOY ENGLISH!) | Robert Olson |
| E5. 中上級英会話 (グローバルトピック) (GLOBAL ENGLISH) | Shaun Hoggard |

——— 受講のお申し込み方法については

17～18ページをご覧ください ———

主催 ◆ 札幌学院大学社会連携センター

後援 ◆ 北海道教育委員会・札幌市教育委員会

提携 ◆ 道民カレッジ

(主催／北海道教育委員会・北海道立生涯学習推進センター)

COMMUNITY COLLEGE

ごあいさつ

市民の皆様

札幌学院大学の前身である札幌文科専門学院は、終戦の翌年、札幌市中島公園内に創設され、昨年、学園創立70周年を迎えました。その本学が、札幌中心部に再び拠点を設けて、生涯学習のための講座「コミュニティ・カレッジ」を開設してから18年目を迎えます。私どもはこれまで市民の皆様のご要望にお応えするとともに、大学らしさを堅持しながら、親しみやすくかつわかりやすい講座をモットーに活動を続けてまいりました。これまで継続してこられたのも、ひとえに市民の皆様のご支援とご鞭撻があったからこそであり心より感謝申し上げます。

2017年の前期講座でも多彩な講座をご用意致しました。この学びの場で、市民の皆様とお会いできますよう、そして今後とも私どもの活動に変わらぬご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



札幌学院大学大学院(修士課程)のご案内

地域社会マネジメント研究科	夜間・土曜授業、札幌都心の大通サテライト教室などの働きながら学べる環境を有し、地域社会の諸課題を研究対象とし、地域・まちづくり系分野、地域・経営・経済分野及び地域会計分野等のそれぞれの分野でスペシャリストとして活躍し得る人材養成を目的としています。CFP [®] 受験資格を得ることも可能です。
法 学 研 究 科	法学を中心に隣接諸科学の研究成果を総合して、鋭い人権感覚と豊かな国際感覚を備えた、地域社会に貢献できる人材及び高度な専門知識と能力を備えた専門的職業人を養成することを目的としています。税理士資格とCFP [®] 受験資格の取得もサポートしています。
臨 床 心 理 学 研 究 科	臨床心理学を中心に心理臨床に関連する諸分野との連携を得ながら、様々な心の問題を心理臨床の視点から取り上げ、臨床心理士という専門的職業人を養成することを目的としています。道内初の臨床心理士資格認定協会一種認定校としての実績を有しています。

大学院のお問合せ先:札幌学院大学 教育支援課 TEL 011-386-8111(代)

URL=<http://www.sgu.ac.jp/gra/gs/>

一般講座

講座番号

1

アイヌ民族の碑が訴えていること その5

定員 / 70名

受講料 / 3,000円(全3回)

「アイヌ民族の碑が訴えていること」と題し、アイヌ民族に関する碑を紹介して5回(年)目になります。北海道だけで100碑以上ありますから、ようやく半数に達しました。今回も8碑紹介することにします(1回目)。また、新しく“発見”した武四郎碑も含めて、その幾碑かを紹介します(2回目)。アイヌ民族に関する碑といってもよいと思います。さらに、空知地方に建った碑は、その後どうなっているのでしょうか…(3回目)。

回	テーマ / 講座日	内 容
1	北海道各地にアイヌ民族の碑を訪ねる 5月17日(水) 午後 13:30~15:30	今回は人物碑3・慰霊碑5の、計8碑を紹介します。かつて皇民化教育の教材にされた人物の碑、また碑の脇の空き地が掘られ、里帰りした遺骨が埋められた慰霊碑が含まれています。
2	宗谷地方にも武四郎碑が立っていた… 5月24日(水) 午後 13:30~15:30	昨年の講座の終了時に、聴講されていた方から、宗谷地方にも武四郎碑が2碑あることを教えられました。驚愕した私は、さっそく出向きました。そのことも含めて報告することにします。
3	空知地方に建てられた碑のその後は! 5月31日(水) 午後 13:30~15:30	1年8カ月前の2015年9月19日に、「アイヌ語教室(岩見沢市)」の生徒が建てた碑がその後どうなっているか、不定期でしたが出向いてみました。その時にメモしたことを、お話してみます。

講師 / 札幌学院大学人文学部教授 杉山 二郎

講師紹介

杉山 二郎(すぎやま じろう) 1947(昭和22)年小樽市生まれ。北海道教育大学札幌分校卒業。現在、札幌学院大学人文学部教授。著者に、『語り継ぐ民衆史』(正・続)、『新版 武四郎碑に刻まれたアイヌ民族』、『アイヌモシ』・北海道の民衆史』(正・続)、『空知・アイヌ民族の足跡(そくせき)』(正・続)など。居住地の岩見沢市で「アイヌ語教室」を主催している。

講座番号

2

自己分析入門 / 自分を知るための心理学

定員 / 70名

受講料 / 2,000円(全2回)

世界は予測できない不思議に満ちていますが、その中で最も不可解なのは自分自身でしょう。なぜ、私は愛する人を受け入れず、自分自身を傷つけることを行ってしまうのでしょうか。なぜ、良いことを行わず、わかっているのに不利益なことを繰り返すのでしょうか?人生で最も深い謎である自分自身を、ケア・カウンセリングの視点から自己分析してみましょう。受講資格は、「ちよっぴり自分と向き合う勇氣」です。

回	テーマ / 講座日	内 容
1	自己分析の概論 5月12日(金) 午後 13:30~15:30	自己とは何か?感覚・感情・思考の体験構造を検討しながら、カウンセリングの最新理論「セルフ・エンゲージメント」理論を紹介します。
2	自己分析の方法 6月23日(金) 午後 13:30~15:30	日常生活の中で「出来るはずなのに、何故か一日延ばし」の行動(「能動性の選択的低下」)に着目しながら、その改善を他者と一緒に検討します(集団認知行動療法)。

講師 / 日本ケア・カウンセリング協会代表理事 臨床心理士 品川 博二

講師紹介

品川 博二(しながわ ひろじ) 臨床心理士。1949年東京生まれ。早稲田大学卒業後、東京教育大学教育相談研究所で臨床研修。磯ヶ谷病院心理室長を経て、2000年内閣府認証 NPO 法人日本ケア・カウンセリング協会を設立、現在同代表理事。聖路加国際病院精神腫瘍科臨床心理士。東京学芸大学・目白大学大学院他の講師および横浜地裁の精神鑑定人を歴任。著作に『アマデウス・シンドローム』、『死別から共存の心理学』他多数。

講座番号

3

ヨーロッパの市民革命

定員 / 70名

受講料 / 3,000円(全3回)

ヨーロッパの国家レベルでの市民革命を考察します。とりわけ、オランダ、イギリス、アメリカ、フランスです。これらにより近代が作られ、近代民主主義が実現しました。これら以外でさしあたり、真の民主主義が実現しませんでした。それはなぜか、市民革命が行われるとどうなるのか。どういう意義があるのかを見ていきます。

回	テーマ / 講座日	内 容
1	オランダの市民革命 6月5日(月) 午後 13:30~15:30	オランダの共和制革命。スペインからの独立で、16~17世紀に行われました。ウィレム・ファン・オランエが、スペインのフェリペ2世と戦いました。
2	イギリスのピューリタン革命とアメリカの独立 6月12日(月) 午後 13:30~15:30	イギリスのピューリタン革命が17世紀に行われ、チャールズ1世に対しクロムウエルが戦いました。アメリカの独立戦争が1770年代に約10年間行われました。
3	フランス大革命、そしてヨーゼフ2世問題 6月19日(月) 午後 13:30~15:30	フランス大革命が18世紀末に行われ、ブルボン王朝が倒壊しました。また、ハプスブルクのヨーゼフ2世によってちがった革命も行われました。

講師 / 元札幌学院大学教授 小樽商科大学名誉教授 倉田 稔

講師紹介

倉田 稔(くらた みのる) 1941年生まれ。慶応義塾大学大学院経済学研究科博士課程修了。小樽商科大学名誉教授、元札幌学院大学特別専任教授。アムステルダム研究所留学 ウィーン大学留学 オーストリア抵抗研留学。北大、藤女子大、東北大などでも教える。著書に『金融資本論の成立』『ハプスブルク歴史物語』など多数。経済学博士(慶大)。



講座番号

4

[人間理解学講座] (第7回)

個性とは何か?——その本質を考える

定員/70名

受講料/6,000円(全4回)

人には、ひとりひとり個性があり、それはその人だけがもつ貴重な特質です。それだけに、ひとりひとりお互いに個性を尊重し、認めあうことが大切なのです。

さて、そうした個性は、どのような条件のもとで形成され、どのような心の働きとして表現されるのでしょうか？今回、個性について理解を深めるとともに、自分の個性を知り、それを社会で生かすきっかけとなり、ささやかでも皆様のお役に立てれば幸いと願っております。

回	テーマ / 講座日	内 容
1	個性とは何か？ 1) 精神心理学的な視点から 5月18日(木) 午後 13:30~15:30	個性とは、人として個々が異なった特性を示す心身の構造と機能をもっているということです。つまり、人は誰でも「オンリー・ワン」としての重要性をもつ存在なのです。その個性を適切に生かすも生かさないうも、自分の個性についてご本人がどれだけ深く理解されているかどうかにかかっているのです。 その個性も環境(状況)や遺伝、さらに時代や社会の変化にも影響を受けます。今回は、精神心理学的視点から考えてまいります。 講師/元・札幌学院大学大学院臨床心理学研究科教授 現・北海道大学大学院教育心理学研究科非常勤講師 安岡 譽 コーディネーター/若原 正己
2	個性とは何か？ 2) 社会心理学的な視点から 5月25日(木) 午後 13:30~15:30	人は、社会の中で生きています。そのとき、没個性的にふるまったり、超個性的にふるまったりすることがあります。社会集団の中で、真の個性を発揮することが必ずしも容易ではないのです。差別や偏見、誤解さえ生みやすいからです。「天才・偉人」、「凡人・普通人」および「変人・奇人」、さらに、心身の変調で悩んでおられる「病人」でさえも、個性のうち、個性の表われなのです。個性を理解することは、個性を適切に育てる「子育て」にも役に立つのです。 講師/安岡 譽 コーディネーター/若原 正己
3	個性の発達と遺伝子 6月1日(木) 午後 13:30~15:30	一般的に子供は親に似ますので、性格、体格、能力などの一部は遺伝子が大きく影響しているのは間違いありません。体格などは異なり、個性がどのように発達するか難しい問題ですが、あえて個性の発達に及ぼす遺伝子の影響について考えます。最初に遺伝子発現のしくみ(DNA, RNA, タンパク質)について解説し、その後で一卵性双生児の研究からわかってきたことをまとめます。さらに、統合失調症の遺伝子、パーソナルゲノム時代について解説します。しかし、遺伝子ですべてを説明することは当然できません。 講師/元・北海道大学理学部准教授 若原 正己 コーディネーター/安岡 譽
4	個性の発達と環境 6月8日(木) 午後 13:30~15:30	個性の発達に及ぼす環境の影響について考えます。一卵性双生児の研究からもわかるように、遺伝子がすべて決めているわけではありません。その代表的なものとして表現型可塑性(同じ遺伝子型でも違った表現型が出る)と言う現象があります。たとえば、環境によって大きく体制を変える、ミツバチの女王と働き蜂、降海型のサクラマスと陸封型のヤマメの例があります。昔は、「氏か育ちか、遺伝子か環境か」という二者択一で考えてきましたが、最近は「氏も育ちも、遺伝子も環境も」と考えられています。 講師/若原 正己 コーディネーター/安岡 譽

講師紹介

安岡 譽(やすおか ほまれ) 1944年生まれ。札幌医科大学大学院医学研究科修士(医学博士)。札幌医科大学神経精神科講師、福岡大学講師、札幌佐藤病院副院長、札幌学院大学大学院教授を歴任。共著に、『精神分析を学ぶ』『青年期の精神病理と治療』『精神科症例集』『非行少年』『精神分析事典』『ひきこもる心のケア』など多数。統合失調症や手首自傷(リストカット)、うつ病の研究など多彩であるが、最近の研究テーマは、「こころの本質に関する研究」。現在、北海道大学大学院教育心理学研究科非常勤講師、北海道精神療法精神分析アカデミー協会会長。精神科医、精神分析医、臨床心理士。

若原 正己(わかはら まさみ) 1943年生まれ。北海道大学大学院理学研究科博士課程修了(理学博士)。元北海道大学理学部および同大学院理学研究科准教授。専門は発生生物学。多くの論文があるが、単著に、『なぜカエルからヒトは生まれないのか』『黒人はなぜ足が速いのか』『シネマで生物学』『なぜ男は女より早く死ぬのか』、近刊では、『ヒトはなぜ争うのか』、などがある。趣味の絵手紙俳句やエッセイをブログでつぶっている。(http://ameblo.jp/3491mw/)

講座番号

5

ベートーヴェンの栄光と孤独

定員 / 70名

受講料 / 3,000円(全3回)

分別ある人たちにとって、ベートーヴェンは無遠慮で鼻持ちならない男でした。しかしそうした人たちも、彼の才能と崇高な作品の数々には一目も二目も置かざるを得ませんでした。天才モーツァルトをぞんざいに扱って無残な死に方をさせてしまったという反省もあり、貴族たちはベートーヴェンに手厚い援助の手を差し伸べます。その援助によってベートーヴェンは思う存分作曲に打ち込み、自分のスタイルを確立することができたのです。

回	テーマ / 講座日	内 容
1	即興演奏の名手から当代一の作曲家へ 5月10日(水) 夜間 18:30~20:30	20代後半でベートーヴェンは早くも難聴に苛まれ、歳を重ねるごとに症状は重くなっていきます。人間嫌いになり社交も極端に避けるようになりました。しかしその難聴こそが、彼の芸術を他の追従を許さない高みへと押し上げたのです。
2	貴族社会に迫ったフランス革命の脅威 5月17日(水) 夜間 18:30~20:30	一時はナポレオンに心酔したものの、彼が皇帝になるとベートーヴェンは態度を一変させました。彼の庇護者ルドルフ大公はフランス軍が攻めてくると聞きウィーンから逃げ出します。時代の波は芸術にも影響を与えずにおきませんでした。
3	栄光と孤独そして後世への影響 5月24日(水) 夜間 18:30~20:30	ハイドンは交響曲の土台を作り、モーツァルトはそれをさらに発展させました。二人の衣鉢を継いだベートーヴェンの9つの交響曲はこの分野の金字塔となり、続く作曲家たちは否応なしにその存在を意識せざるを得なくなります。

講師 / 北海道教育大学名誉教授 中村 隆夫

講師紹介

中村 隆夫 (なかむら たかお) 1945年生まれ。北海道教育大学特設音楽課程卒業。リスト音楽院留学。指揮者。北海道教育大学名誉教授。日本コダイ協会会長。国際コダイ協会理事。札幌コダイ合唱団・合奏団指揮者。訳編書にコダイ音楽劇《ハーリ・ヤーノシュ》(全音楽譜出版社)。2013年度札幌芸術賞受賞。



講座番号

6

原子力発電は本当に経済的か —原子力安全神話の謎の歴史続編—

定員／70名

受講料／4,000円(全4回)

チェルノブイリ30年、福島5年を経て、割安でクリーンとされてきた原子力発電が、本当に経済的なのかどうか改めて問われつつあります。今回は、原発事故に関する保険と損害賠償という切り口と、世界の代表的な原発企業である東芝の経営危機や仏アレバ社のかかえる諸問題をふまえながら、原子力発電の実際のコストを考えてみます。

回	テーマ／講座日	内 容
1	原子力発電のコスト 5月11日(木) 夜間 18:30~20:30	1) 電源構成・資源エネルギー構造の基本統計 2) 経産省と電気事業連合会によるコスト比較 3) 電力自由化 4) 東京電力福島第一の損害賠償と廃炉費用
2	原発の保険と賠償責任 5月18日(木) 夜間 18:30~20:30	1) 米国1957年ブライス・アンダーソン法 2) 日本1961年原子力損害に関する賠償法 3) OECDの1968年/1974年原子力損害賠償条約 4) 原子力発電のモラルハザード
3	原発メーカーの経営問題 5月25日(木) 夜間 18:30~20:30	1) 東芝の経営危機と子会社 WH 社の輸出戦略 2) 仏アレバ経営問題と米GE・独ジューメンズ撤退 3) ベトナム原発注キャンセル・台湾脱原発 4) 中・中国営原子力企業、日印原子力協定
4	ウラルの核惨事60年 6月1日(木) 夜間 18:30~20:30	1) 史上三大原子炉事故 2) 核廃棄物貯蔵庫の爆発事故メカニズム 3) もんじゅと新高速炉構想 4) 原子力発電は本当に経済的か

講師／札幌学院大学名誉教授 佐々木 洋

講師紹介

佐々木 洋 (ささき よう) 1942年生まれ。北海道大学大学院農学研究所修士課程修了。札幌学院大学名誉教授。論文；「日本人はなぜ地震常襲列島の海浜に『原発銀座』を設営したか」「札幌学院大学経済論集」、「メドヴェージェフ兄弟による『原子力収容所 Atomic Gulag』認識の舞台裏」「藤女子大学人間生活学部紀要」、「広島、長崎、ウラル、チェルノブイリ、福島—歴史に刻まれた国際原子力村の相互支援—」中部大学紀要「アリーナ」など。



講座番号

7

今年の重大リスクとマネープランへの影響

定員 / 70名

受講料 / 2,000円(全2回)

英国のEU離脱とトランプ現象・欧州テロが続発した昨年は、ベルリンの壁崩壊と東西冷戦の終結から27年後の出来事でした。世界の潮目は、「国際協調と連帯」から「国益第一の分離と断絶」へと歴史的な転換をしたのでしょうか。自由貿易と国際協調がなければ存立が脅かされる日本。経済堅調でも政治的影響力が弱体化した米国、その隙を狙う中国・ロシア。これから想定される波乱に備えた堅実なマネープランを研究します。

回	テーマ / 講座日	内 容
1	トランプ相場は本物か?根拠なき熱狂か? 6月16日(金) 夜間 18:30~20:30	強い米国経済との見方はあったものの、大統領選挙後のトランプ相場は選挙結果同様に事前予想を覆す展開に。政権発足後の政策と現実からトランプ相場を検証して、今年の資産運用上のリスクと注意点を確認します。
2	今後もやっぱり『長期国際分散投資』 6月17日(土) 午前 10:00~12:00	将来不安が拭えない日本でも、原油など資源価格が回復傾向になると一部に物価上昇も。投資を含む資産形成は、金融商品を知るだけでなく、少額でも始めるのが肝心。『行動なくして理論なし』を実践して行きましょう。

講師 / 札幌学院大学大学院非常勤講師 白根 壽晴

講師紹介

白根 壽晴(しらね としはる) 1954年東京都生まれ。早稲田大学法学部を卒業後、住友電気工業(株)を経て税理士登録。97年にエフピーインテリジェンス設立。現、代表取締役。ライフプランに基づくコンサルティングや執筆、大学や金融機関での講演活動など幅広く活躍。資産運用アドバイスに強いFPとして定評がある。『オーナー社長の資産戦略と実務』『定年後のお金全疑問45』など著書も多数。日本FP協会理事長 CFP®・税理士。

講座番号

8

ホテル営業マン43年の経験から学ぶ「心得とコツ」

定員 / 70名

受講料 / 2,000円(全2回)

ホテルの仕事の多くは特殊な仕事とおもわれがちですが、決してそんなことはありません。社会人としての一般常識、社会常識や人としての基本的なマナーを身につけていることが大事です。

同時に、どんな営業職にとっても必要と思われる「心得とコツ」について、具体例を挙げながらお話しいたします。

回	テーマ / 講座日	内 容
1	営業の先生を目指した理由 7月13日(木) 夜間 18:30~20:30	札幌市内のホテルの現状と何故私が講師を目指したのか、そして本を出版するに至った経緯をお話しします。 一般常識、社会常識、マナーについて具体例を挙げながら、社会人に共通する大切な事を再確認します。
2	実例を示しながら営業職全般に通じるコツを勉強します 7月20日(木) 夜間 18:30~20:30	自身の失敗例から反省点を洗い出し、職種に関係なく共通する営業のコツを皆様と考えます。 全てホテル営業を通して経験した事例でお伝えいたします。営業に関係ない方にも参考になるとのご指摘を、拙著をお読みいただいた多くの読者諸氏から感想を頂いております。

講師 / 結果を出すセールスマン養成塾頭 伊東 康博

講師紹介

伊東 康博(いとう やすひろ) 1948年2月3日生まれ。1972年3月札幌学院大学商学部卒業。札幌グランドホテル入社後、札幌市内3ホテルで勤務。2015年3月、43年間のホテルマン生活を卒業。「結果を出すセールスマン養成塾」を立ちあげ、塾頭を務める。著書に『ホテル営業マンのセールス60カ条』2016年出版。

講座番号

9

特別支援教育の一視角

—発達障害や精神的な困難を抱えている方の青年・成人期の生活から見えてくるもの—

定員／50名

受講料／4,000円(全4回)

通常の学級に在籍している発達障害の子どもたちも特別支援教育の対象になってから早や10年、学校教育を終えた発達障害や精神的な困難を抱えている方は、果たして豊かな日々を送っているのでしょうか。本講座では、当事者の体験および労働や医療の取り組みを共有しながら、これからの教育や社会のあり方について考えていきます。

回	テーマ／講座日	内 容
1	発達障害的傾向や精神的困難を抱える者の社会生活の困難性 ～一つの問題提起として～ 6月7日(水) 夜間 18:30～20:30	近年、発達障害だけでなく、「健常」と「障害」の狭間にありながら社会生活に困難を抱える人たちの存在にも光が当たり始めています。発達障害の傾向を抱える当事者としての経験から、社会生活における困難性の実相と、そこから導き出される社会的課題を提起します。 ゲストスピーカー／大橋 伸和 コーディネーター／札幌学院大学人文学部教授 二通 諭
2	発達障害を抱える方に、いまさっぽろ駅前クリニックが取り組んでいること 6月14日(水) 夜間 18:30～20:30	さっぽろ駅前クリニック北海道ワークサポートプラザでは、発達障害を抱えた成人の方を対象に就労支援を実施しています。独自の訓練プログラムに加えて、傷つき体験を癒すなどの治療的なアプローチの実践を紹介します。 ゲストスピーカー／さっぽろ駅前クリニック北海道ワークサポートプラザ所長 大濱 伸昭 コーディネーター／札幌学院大学人文学部教授 佐藤 満
3	働くこと、生きること 一障害者の就職相談窓口から考える 6月21日(水) 夜間 18:30～20:30	ハローワーク「みどりの窓口」のこの10年間の取り組みと変遷を概観し、発達障害や精神障害のある人たちの就労から見えてくるものを語ります。 ゲストスピーカー／札幌公共職業安定所専門援助相談員 山本 博子 コーディネーター／札幌学院大学人文学部教授 塩見 啓一
4	ものづくりで伸びゆく人々 一発達障害者の雇用事例から 6月28日(水) 夜間 18:30～20:30	大学卒、離職、ひきこもり等々、様々な発達障害のある青年たちは、コミュニケーション能力至上主義社会ゆえ自身の受容に苦しみます。一方、ものづくりに向いているという強みを活かすことによって、コミュニケーション能力が拓かれていきます。そんなエピソードを交えながら働くことの意味を考えます。 ゲストスピーカー／社会福祉法人さっぽろひかり福祉会第2ひかり工房施設長 高井 賢二 コーディネーター／二通 諭

講師紹介

大橋 伸和(おおはし のぶかず) 1984年生まれ。11歳頃から24歳までの約13年間場面緘黙症となる。様々な支援を受けながら、25歳の時に札幌学院大学人文学部人間科学科に入学し卒業。現在は自身の経験を元に講演活動を行っている。

大濱 伸昭(おおはま のぶあき) 1981年札幌市生まれ。2003年に北海道医療大学看護福祉学部を卒業し、浦河赤十字病院にて勤務。2011年より、さっぽろ駅前クリニックにて復職支援に携わる。発達障害を抱えた患者の増加に伴い2015年に発達障害を対象としたデイケアを開設。役職は所長。精神保健福祉士、SST 普及協会認定講師。

山本 博子(やまもと ひろこ) 1952年6月早来町生まれ。1974年 札幌聖心女子学院英語専攻科卒業。1975年 米国カリフォルニア州メンロパーク聖心留学。1998年 北海道家庭生活カウンセリングセンターカウンセラー。2000年 専門学校英語非常勤講師。2006年から札幌公共職業安定所専門援助第1部門で障害者職業相談の任に就く。

高井 賢二(たかい けんじ) 1962年横浜市生まれ。立教大学法学部法律学科卒。社会福祉士。触法知的障害者入所更生施設、通勤寮等の勤務を経て、北海道農業に憧れ1992年壮瞥町に家族4人で移住。自閉症の青年たちを雇用する農場にて10年間共働。社会福祉法人さっぽろひかり福祉会「第2ひかり工房」施設長、きょうされん理事。

二通 諭(につう さとし) 1951年札幌郡手稲町で生まれる。1974年に北海道教育大学札幌分校を卒業し、石狩管内の小中学校で35年間の教員生活を送る。2009年から札幌学院大学の教員として主に特別支援教育関連科目を担当。単著に『映画で学ぶ特別支援教育』、『特別支援教育時代の光り輝く映画たち』、編著書に『特別支援教育コーディネーター必携ハンドブック』、『障害児の教育権保障と教育実践の課題 養護学校義務制実施に向けた取り組みに学びながら』。

佐藤 満(さとう みつる) 1953年苫小牧市生まれ。日本社会事業大学卒業、北海道教育大学札幌校修士課程修了、特別支援学校教諭、福祉分野ではグループホームサービス管理責任者など、現在札幌学院大学で特別支援教育関連科目(肢体不自由教育など)を担当している。

塩見 啓一(しおみ けいいち) 1950年札幌生まれ。北海道教育大学札幌分校卒、兵庫教育大学大学院修了。養護学校教員、北海道教育委員会指導主事、主査、主幹、特別支援教育センター所長を歴任し、養護学校校長で退職。現在、札幌学院大学で特別支援教育関連科目を担当している。

講座番号

10

古代ギリシャの神話を学ぶ—西洋文化の源流をたずねて

定員 / 70名

受講料 / 5,000円(全5回)

古代ギリシャは西洋文明が最初に花開いた国です。ギリシャ人は早くから民族独自の神話を共有し、これを文学や世界観のなかに伝承してきました。このギリシャ神話こそ、後の西洋の人々の想像力をかき立て、彼らの文学・美術・音楽などの尽きざる源泉となったものです。そしてそれは、例えばオリオン座やアンドロメダ星雲などの星の神話でも今もなおわれわれに身近なものです。本講座では、ギリシャなどで取材した映像を織りまぜながら、ギリシャ神話を体系的に解説します。

回	テーマ / 講座日	内 容
1	世界の創成、神々と巨人族との戦いにかんする神話 6月8日(木) 夜間 18:30~20:30	世界の成り立ちにかんするギリシャ人の神話は彼らの世界観を示して興味深いものです。また主神ゼウスが覇権を握るまでには巨人族などとの戦いがありました。これらを概説します。
2	英雄伝説の神話 6月15日(木) 夜間 18:30~20:30	ギリシャ神話では、オリンポスの山に住む12の神々のほかにも、ヘラクレスやアキレウスのような半神半人の英雄たちが活躍します。これらの英雄にかんする伝説を解説します。
3	長編叙事詩に現れた神話 6月22日(木) 夜間 18:30~20:30	神々は、ホメロスの作と伝えられる『イリアス』や『オデュッセイア』などの西洋最初の長編叙事詩の進行を陰で操っていると考えられています。長編叙事詩のなかの神話を考察します。
4	悲劇作品のなかの神話 6月29日(木) 夜間 18:30~20:30	神々と英雄たちの神話は、ギリシャ悲劇などの文芸作品のなかで格好の題材として取り上げられました。傑作ぞろいといわれる悲劇作品のなかから代表的な例を紹介いたします。
5	星と星座の神話 7月6日(木) 夜間 18:30~20:30	ギリシャ神話とその神々・英雄は、現代の天文学にもその名を残し、さらに星および星座の神話として今に語り継がれています。代表的な星の神話とその成り立ちを解説します。

講師 / 札幌学院大学名誉教授 奥谷 浩一

講師紹介

奥谷 浩一（おくや こういち） 1946年生まれ。北海道大学大学院文学研究科博士課程修了。現、札幌学院大学名誉教授。同大学前学長。単著に『哲学的人間学の系譜』、『ハイデガーの弁明』、『生命の共生と社会的共同の倫理学』、共著に『ヘーゲル事典』。本学コミュニティ・カレッジ講座の開講・運営に貢献。2012年北海道社会貢献賞受賞。



市民セミナー

講座番号

11

やさしい経営講座

定員 / 30名

受講料 / 3,000円(全3回)

近年ビジネスで話題になっているトピックスについて、狭い意味での経営学を越えて教養的な観点から解説します。できるだけ「白熱教室」のように質問タイムを設けて、受講者が参加できるように心がけます。

回	テーマ / 講座日	内容
1	アップル製品の魅力とスティーブ・ジョブズ 6月16日(金) 夜間 18:30~20:30	多くの人がアップル製品に魅力を感じているようです。その魅力の源をたどっていくと、創業者であるジョブズの精神に触れないわけにはいきません。シリコンバレーとヒッピーや禅など、意外と知られていない裏側について、若干の理論とともに解説します。
2	シリコンバレー精神と京都の起業家たち 6月30日(金) 夜間 18:30~20:30	ハイテク産業で有名なシリコンバレーと京都というと、意外に思われる方が多いと思いますが、実は多くの共通点があります。京都の(ブルジョワ・ボヘミアン的な)ユニークな起業家たちを、シリコンバレーのそれと比較しながら紹介します。
3	技術は社会を変えるのか？ 7月7日(金) 夜間 18:30~20:30	世の中の多くの人が、技術が社会を変革すると考えています。でも、本当にそうなのでしょうか？ ここでは、実は多くの場合利用者こそが変革の主体であるという立場の理論を、多くの実例と共に紹介します。

※6月23日(金)は休講

講師 / 小樽商科大学社会情報学科准教授 阿部 孝太郎

講師紹介

阿部 孝太郎(あべ こうたろう) 東京大学社会学研究科修士課程修了。小樽商科大学社会情報学科准教授。シンクタンク勤務を経て現職。著書・論文に、「上司もうなる！ 五つのビジネススキル」、「知識の源泉—イノベーションの構築と持続」、「日本的集団浅慮の研究・要約版」他多数。



講座番号

12

デジタル一眼レフ写真講座

定員 / 25名

受講料 / 6,200円(全5回)

いわゆる「0年代」の10年間で従来のフィルムを使用した「銀塩写真」の衰退、デジタル技術を利用したデジタルカメラの普及が急速に進展し写真撮影のシステムが急激に変化しました。

デジタル一眼レフの撮影技術の習得を通じて皆さんの自由な視点で表現をし、写真を通じて「発信」していこうと思いません。写真撮影実習と座学を通して撮影技術と写真についての考え方を学んでいきますが、各カメラの個別の使用方法を教えるものではありませんのでご注意ください。(カメラの使用法が解らない方は取り扱い説明書を必ずご持参ください。)

今回は穏やかな春の札幌で草花のマクロ撮影と、旅情あふれる港町「小樽」を撮影し、「旅と写真」旅先で使うであろう写真術を学びながら写真を通じて自己表現を学んでいきます。

回	テーマ / 講座日	内 容
1	『街歩き：春の札幌の街を撮る』 (野外撮影実習) 集合場所：札幌学院大学社会連携センター *雨天決行 5月14日(日) 10:00~12:30	ループ化がされて一段と身近になった札幌市電。沿線にはまだ古い札幌の町並みの痕跡が残されています。札幌市電沿線、狸小路、大通公園周辺などを、カメラを持って実際に歩きながら撮影を進めていきます。写真を使った自己表現の方法を探っていきます。
2	撮影解説(1)撮影をふりかえる 5月23日(火) 夜間 18:30~20:30	受講生の皆さんが撮影したものを、モニターを見ながら直接アドバイスします。具体的にどのように撮影したらよりよくなるかを一緒に考えていきます。
3	『写真撮影で気をつけたいこと』 5月30日(火) 夜間 18:30~20:30	前半での撮影実習を経て、あらためて撮影技術や撮影方法などについてお話をします。特に街並み撮影の基本やコツなどについて講座を進めます。
4	『旅写真/歴史ある街並みを訪ねて』 (野外撮影実習) 集合場所：JR 小樽駅(予定) *雨天決行 6月25日(日) 10:00~12:30	旅情あふれる港町小樽。倉庫群や小樽運河など歴史的な街並みを、カメラを持って実際に歩きながら撮影を進めていきます。写真を使った自己表現の方法を探っていきます。
5	撮影解説(2)撮影をふりかえる 7月4日(火) 夜間 18:30~20:30	受講生の皆さんが撮影したものを、モニターを見ながら直接アドバイスします。具体的にどのように撮影したらよりよくなるかを一緒に考えていきます。前回 / 前々回の撮影を通して今回の講座で得たものを発表していきます。

(注)野外撮影実習の集合場所・時間は、受講者に後日送付する案内でご確認ください。

講師 / 公益社団法人日本写真家協会会員 日本旅行写真家協会会員 NPO 法人北海道を発信する写真家ネットワーク理事長 浅野 久男

講師紹介

浅野 久男(あさの ひさお) 1963年生まれ。札幌学院大学卒業後、写真撮影会社を経て2007年エムフォトワークス設立。北海道を中心に、旅と風景を題材とした撮影活動を続ける。高校や札幌市生涯学習財団などで写真講座を担当する。東川町国際フォトフェスティバル企画委員。洞爺湖サミット(2008年7月開催)の際に各国首脳に寄贈された、記念写真総集『北海道北の記憶』にも作品が掲載されるなど幅広く活動している。写真展も数多く開催。



講座番号

13

大学バスで行く自然観察会 —バードウォッチングを楽しもう(弁天沼とその周辺)—

定員 / 30名

受講料 / 3,300円(バス代含む) (全1回)

弁天沼(べんてんぬま)は苫小牧市の北東に位置する沼です。ウトナイ湖同様に勇払原野の中心部に位置し、(公財)日本野鳥の会の調査では国内レッドリストの上位にランクする貴重な鳥7種類が確認され報道発表されました。場所が苫小牧東部開発地域(苫東地区)内にあるため、その貴重な自然を残そうと現在、ラムサール条約登録湿地に向けて、様々な取り組み活動がされています。この活動を支援する意味も含め、今回は、この場所に生息する野鳥たちを観察します。

5月下旬は南から渡ってくる夏鳥たちも加わって賑やかな野鳥たちの歌声が響き渡っています。貴重な湿原に鮮やかな色彩をした鳥たちが出迎えてくれます。天候が良ければ、30種から40種類の野鳥たちが観察できるでしょう。

回	テーマ / 講座日	内 容
1	バードウォッチングを楽しもう (弁天沼とその周辺) 5月27日(土) 7:30~16:00(予定)	弁天沼周辺にはコヨシキリ・オオジュリン・ノビタキ、オオジシギなどの草原の鳥、ミサゴ、オジロワシ、チュウヒなどの猛きん類、ノゴマ、クロツグミなどのツグミ類、水辺にはカワセミ類やセキレイ類、ヨシガモ、ハシビロガモなどのカモ類。 周辺の林内ではキビタキ、オオルリなどのヒタキ類。そのほか、センダイムシクイ、エゾムシクイなどのムシクイ類、カラ類、キツツキ類など多くの野鳥が観察できるでしょう。

*雨天決行 *時間は予定です(受講者に後日送付する案内でご確認ください)。
(参加条件) 健康で長時間歩くことが可能な方。

講師 / 日本野鳥の会札幌支部 副支部長 猿子 正彦 講師 / 日本野鳥の会札幌支部 幹事 池田 憲治

講師紹介

猿子 正彦 (ましこ まさひこ) 1952年生まれ。北海道夕張市出身。高校時代から野鳥や自然が好きで北海道内の探鳥地をいろいろと歩き回る。25年以上にわたって日本野鳥の会札幌支部(会員700名)副支部長として年間20回以上の探鳥会や自然観察会、鳥類調査の企画や指導運営にあっている。

池田 憲治 (いけだ けんじ) 1956年生まれ。札幌市出身。日本野鳥の会札幌支部幹事として、20年以上にわたって、年間15回以上の探鳥会や観察会の企画や指導運営を行っている。主な観察フィールドは西岡公園(札幌市豊平区)など。

講座番号

14

フットパスを歩こう!

定員 / 40名

受講料 / 2,100円(全2回)

今、日本中でフットパスの輪が広がっています。フットパスとは英国発祥の「歩行専用路」と日本語には置き換えることができるでしょう。北海道では「フットパス(歩く文化)」が生まれてから20年近く経ちました。全国に先駆けて広まった北海道のフットパスはどのような進化を続けてきたのでしょうか。フットパスの解説だけでなく、札幌学院大学周辺のフットパスも歩く実践的な講座です。

回	テーマ / 講座日	内 容
1	北海道のフットパスが歩んできた「道」 7月6日(木) 夜間 18:30~20:30	北海道でフットパスが始まり20年近くが経ちました。現在では道内各地にフットパス網が広がっています。年々愛好家が増え続けています。歩んできた道を魅力とともに振り返ります。
2	フットパスウォーク【大麻駅周回】 7月8日(土) 10:00~14:00(予定)	JR 大麻駅を起終点とした初夏を楽しめるルートを歩きます。自然エリアの野幌森林公園内も通る予定です。昼食は毎回恒例となっている札幌学院大学の学生食堂でとります。

*雨天決行。時間は予定です。集合場所等は座学でお知らせします。
(参加条件) 健康で2~3時間歩ける方。

講師 / エコ・ネットワーク代表代行 小川 浩一郎 講師 / 札幌学院大学非常勤講師 エコ・ネットワーク代表 小川 巖

講師紹介

小川 浩一郎 (おがわ こういちろう) 1980年生まれ。株式会社ジオ代表取締役、エコ・ネットワーク代表代行。北海道科学大学客員准教授。各地でフットパスの普及活動、イベント開催、プロデュース等を行っている。著書「北海道フットパスガイド①」「北海道フットパスガイド②」

小川 巖 (おがわ いわお) 1945年生まれ。北海道大学大学院農学研究科修士。札幌学院大学非常勤講師。エコ・ネットワーク代表。フットパス・ネットワーク北海道事務局長。著書「あなたはクマやハチと共存できますか?」「フットパスに魅せられて—私のフットパス遍歴—」他。

講座番号

15

ファイナンシャル・プランナー(3級FP技能士) 資格対策講座

定員 / 30名

受講料 / 18,000円(別途教材費 2,500円) (全12回)

国家資格

消費税の増税やインフレ政策の導入など私達の生活やお金を取り巻く環境はここ数年大きく急速に変化しており、個人のお金や人生設計に関する知識がますます必要な時代になってきました。

人生の夢や目標を実現し、充実した生活を送ることは、人々に共通した願いです。しかし、これらを実現するためには「ライフプラン」と呼ばれる人生設計と経済的支えとして「お金」のことを考えなければなりません。これらのライフプランニングの知識を有するFP(ファイナンシャル・プランナー)は、お金のホームドクターともいわれるように、金融、年金、相続、保険などの総合的なアドバイザーとして認定された国家資格です。最近では社会的認知度も高まり、先ず自分と家族の人生設計に役立てるためにFP資格を取得する人が増えています。

当講座は、金融経済に詳しくない初心者(社会人、主婦、学生を含む)を対象に、資格取得できるように企画されています。楽しくやさしく学べる講座です。

○事前説明会日

①2017年3月31日(金) 18:30~19:30

②2017年4月 4日(火) 18:30~19:30

場所: 札幌学院大学社会連携センター(札幌市中央区大通西6丁目)

○事前説明会参加希望者は電話 011-280-1581(13:00~18:00)

又はFAX 011-261-1230までお申し込みください。

(FAXの場合は住所・氏名・年齢・電話番号をご記入ください。)

回	テーマ / 講座日	課 目	内 容
1	5月12日(金) 夜間 18:30~20:30	ライフプランニング①	ライフプラン、係数、健康保険
2	5月19日(金) 夜間 18:30~20:30	ライフプランニング②	年金保険、住宅資金・教育資金プランニング
3	5月26日(金) 夜間 18:30~20:30	リスク管理①	生命保険の仕組みと生命保険商品の特徴
4	6月2日(金) 夜間 18:30~20:30	リスク管理②	損害保険の仕組みと損害保険商品の特徴
5	6月17日(土) 昼間 13:30~15:30	金融資産運用①	経済用語、株式投資、債券投資
6	6月17日(土) 昼間 15:30~17:30	金融資産運用②	投資信託、外貨投資、分散投資
7	6月23日(金) 夜間 18:30~20:30	タックスプランニング①	所得税の仕組み、各種所得
8	6月30日(金) 夜間 18:30~20:30	タックスプランニング②	所得控除、損益通算
9	7月7日(金) 夜間 18:30~20:30	不動産運用設計①	登記、不動産取引と法律
10	7月21日(金) 夜間 18:30~20:30	不動産運用設計②	借地借家法、不動産の税
11	7月28日(金) 夜間 18:30~20:30	相続・事業承継①	法定相続分、遺言
12	8月4日(金) 夜間 18:30~20:30	相続・事業承継②	相続税の計算、贈与

※実施課目は前後入れ替わる場合があります。

※当講座終了後、試験対策演習(2回で¥3,000)を実施します(参加任意)。日程は8月25日(金)、9月1日(金)。

講師 / 札幌学院大学大学院非常勤講師 白根 壽晴 (6/17担当)

講師 / 札幌学院大学非常勤講師 中谷 俊雄

講師紹介

白根 壽晴(しらね としはる) 1954年東京都生まれ。早稲田大学法学部を卒業後、住友電気工業(株)を経て税理士登録。97年にエフピーインテリジェンス設立。現、代表取締役。ライフプランに基づくコンサルティングや執筆、大学や金融機関での講演活動など幅広く活躍。資産運用アドバイスに強いFPとして定評がある。『オーナー社長の資産戦略と実務』『定年後のお金全疑問45』など著書も多数。日本FP協会理事長 CFP®・税理士。

中谷 俊雄(なかたに としお) 1973年生まれ。札幌学院大学大学院修士課程修了。不動産業界を経て2001年からFP業に従事。2005年にFPオフィスライズ設立(岩見沢市)。個人および法人従業員のライフプラン相談の他、大学、カルチャースクールで投資講座、FP資格の取得講座を開講。単著に『ズバリわかる!FP技能検定3級』(ナツメ社)、他。札幌学院大学経営学部非常勤講師。CFP®、1級FP技能士、宅地建物取引士。

英会話講座

2017年の英会話講座は、入門1クラス、基礎2クラス、中級1クラス、中上級1クラス、合計5クラスを開講いたします。5月から週1回、全24回の講座です。ベテランのネイティブスピーカーが丁寧に、楽しく、英会話を指導いたします。なお、レベルはE1(入門レベル)からE5(応用レベル)の順になっています。

※コーディネーター：Tim Grose(元・札幌学院大学人文学部准教授)(各クラス1, 2回目担当)

講座番号

E1

入門英会話 START ENGLISH!

定員 / 20名

受講料 / 36,000円(全24回) ※教材費別途

英会話の世界へようこそ！この講座では、英単語の正しい発音と聞き取りから始めて、日常生活の場面で必要になる基本的な単語を習得し、初歩的な言い回しを身につけます。外国人に簡単な自己紹介や簡単な道案内などができるようになることをめざします。一緒に楽しく学びましょう。

講座日時	講師
5月11日(木)~12月14日(木) 午後 13:30~15:30 毎週木曜日 全24回 ※6/1、6/8は休講	元札幌学院大学准教授 Tim Grose

テキスト：『Life 1』(CENGAGE Learning)を使用予定。

対象：英会話をこれから始める方、英語からしばらく離れており、話すことも聞くことも自信のない方。

講師紹介

Hello. My name is Tim Grose. I'm from England. In this class we will practice speaking in English. Please enjoy the challenge!

講座番号

E2

基礎英会話(海外旅行) TRAVEL ENGLISH

定員 / 20名

受講料 / 36,000円(全24回) ※教材費別途

この講座では、海外旅行に必要な基礎的な英語力を高めます。外国の街角に立って道をたずねたり、ショッピングをしたり、博物館や美術館などの名所回りをするときによく使う表現を学びます。また、現地の人とある程度会話できるような会話力を身につけます。この学習で海外旅行が永遠の思い出になるでしょう。

講座日時	講師
5月10日(水)~12月13日(水) 午後 13:30~15:30 毎週水曜日 全24回	札幌学院大学非常勤講師 Brendon Muir

テキスト：『Passport Level 1』(Oxford University Press)を使用予定。

対象：海外旅行をする際に基礎的な英会話の力をつけたい方。

講師紹介

I was born and educated in New Zealand. My academic field includes both psychology and language acquisition. In my free time I enjoy golf and outdoor sports, and I look forward to traveling to many more countries in the future.



講座番号

E3

基礎英会話(日常生活) ENJOY ENGLISH!

定員 / 20名

受講料 / 36,000円(全24回) ※教材費別途

この講座では、日常生活に必要な基礎的な英会話力を高めます。コミュニケーションの力を高めるには、できるだけ多くのフレーズを身につけ、実際に使用することです。ネイティブの先生を囲んで学んだ英語を実践しましょう。英米圏のマナーについての知識なども学びます。

講座日時	講師
5月19日(金)~12月15日(金) 毎週金曜日 全24回 午後 13:30~15:30	札幌学院大学社会連携センター講師 Stephen Burrow

テキスト：『Let's Talk Level 2』(Cambridge University Press)を使用予定。

対象：日常生活での基礎的な英会話を身につけたい方。

講師
紹介

My name is Stephen Burrow and I am a friendly, experienced teacher who has been living in Sapporo for more than 10 years. I enjoy watching and doing sports. Especially, I enjoy long-distance cycling trips around Hokkaido and other parts of Japan.

講座番号

E4

中級英会話(日常生活) ENJOY ENGLISH!

定員 / 20名

受講料 / 36,000円(全24回) ※教材費別途

この講座では、すでにある程度日常会話を学んだ方を対象に、さらにレベルアップした重要な慣用的表現を使いこなす、自分の考えや気持ちをいっそう豊かに表現することをめざします。講師の先生やクラスの仲間とさまざまな話題についておしゃべりする楽しい時間のなかで、さらに進んだ英会話力を身につけましょう。

講座日時	講師
5月9日(火)~12月12日(火) 毎週火曜日 全24回 午後 13:30~15:30	札幌学院大学講師 Robert Olson

テキスト：『Social View』(三修社)を使用予定。

対象：すでに基礎的な英会話を身につけている方。

講師
紹介

Hi! I was an elementary and junior high school teacher in Michigan, USA. I came to Japan in 1991 and was a teacher in Iburi, and at NCA English Centre. I was an Associate Professor at Tomakomai Komazawa University and I now teach at Sapporo Gakuin University. I enjoy writing and drawing.

講座番号

E5

中上級英会話(グローバル・トピック) GLOBAL ENGLISH

定員 / 20名

受講料 / 36,000円(全24回) ※教材費別途

The class is communicative. Students will have many chances to speak in guided and free situations. So do not be shy or worried about making mistakes! Topics will include: population, global warming, energy problems, women and children's issues and other environmental topics.

講座日時	講師
5月13日(土)~12月16日(土) 毎週土曜日 全24回 *6/10,9/30は休講 午前 10:00~12:00	札幌学院大学社会連携センター講師 Shaun Hoggard

テキスト：『Life 6』(CENGAGE Learning)を使用予定。

対象：ある程度自分の意見や考えを英語で表現できる方。日常会話レベルの英語を身につけている方。

講師
紹介

Hello everybody. My name is Shaun. I'm originally from Yorkshire in England. In this class we will discuss important topics and issues from around the world. The class will be communication based so there will be lots of opportunities for you to speak and share your opinions in English. I am looking forward to some interesting discussions and I hope you will join us.

2017年度 英会話講座日程

(全24回)

曜日												
E1 (木)	5/11	5/18	5/25	6/15	6/22	6/29	7/6	7/13	7/20	7/27	9/7	9/14
	9/21	9/28	10/5	10/12	10/19	10/26	11/2	11/9	11/16	11/30	12/7	12/14
	入門英会話 13:30~15:30 担当講師/Tim Grose											※6/1, 6/8は休講
E2 (水)	5/10	5/17	5/24	5/31	6/7	6/14	6/21	6/28	7/5	7/12	7/19	9/20
	9/27	10/4	10/11	10/18	10/25	11/1	11/8	11/15	11/22	11/29	12/6	12/13
	基礎英会話(海外旅行) 13:30~15:30 担当講師/Brendon Muir											
E3 (金)	5/19	5/26	6/2	6/9	6/16	6/23	6/30	7/7	7/14	7/21	7/28	9/15
	9/22	9/29	10/6	10/13	10/20	10/27	11/10	11/17	11/24	12/1	12/8	12/15
	基礎英会話(日常生活) 13:30~15:30 担当講師/Stephen Burrow											
E4 (火)	5/9	5/16	5/23	5/30	6/6	6/13	6/20	6/27	7/4	7/11	7/18	9/19
	9/26	10/3	10/10	10/17	10/24	10/31	11/7	11/14	11/21	11/28	12/5	12/12
	中級英会話(日常生活) 13:30~15:30 担当講師/Robert Olson											
E5 (土)	5/13	5/20	5/27	6/3	6/17	6/24	7/1	7/8	7/15	7/22	7/29	9/9
	9/16	10/7	10/14	10/21	10/28	11/4	11/11	11/18	11/25	12/2	12/9	12/16
	中上級英会話(グローバルトピック) 10:00~12:00 担当講師/Shawn Hoggard											※6/10, 9/30は休講



お申し込みから受講までの流れ

①【申込期間】

3月27日(月)～4月11日(火)必着

※応募者多数の場合は、抽選となります。

※受講希望者が開講予定人数に満たない場合は、開講しないことがあります。

②【申込方法】

申込は、①インターネット ②FAX ③ハガキでのいずれかになります。※電話による申込はできません。

①インターネットの場合 …………… <http://www.sgu.ac.jp/rcc>

②FAXの場合 …………… FAX番号:011-261-1230

③ハガキの場合 …………… あて先:〒060-0042 札幌市中央区大通西6丁目

札幌学院大学社会連携センタービル「コミュニティ・カレッジ」係

③【結果通知】

4月19日(水)以降に申込者全員に封書で通知いたします。

※受講いただける方には、「受講確定通知書」と「受講料の振込み用紙」をお送りいたします。

※応募者多数の場合の抽選結果(受講できない場合)は、封書でお知らせいたします。

(抽選では、はじめての方を優先する場合がありますので、ご承知下さい。)

※受講者が予定人数に満たず、開講できない場合は、講座中止のお知らせをお送りいたします。

※4月24日(月)までに受講に関する通知が届かない場合は、お問い合わせ下さい。

④【受講料の支払方法・受講確定】

受講料は、「受講確定通知書」に記載された金額を郵便局または銀行からお振込みください。受講料の振込みによって正式に受講確定とさせていただきます。振込みが確認できない場合は受講できませんので、指定された期日までに必ずお振込みください。振込みの控えは、講座が終了するまで大切に保管してください。

⑤【開講日・受講上の注意】

「受講確定通知書」に、講座の開始日が記載されています。講座開始日に社会連携センター2階受付にお越しください。

受講料をお振込みいただいた方には、あらためて開講日のご案内はいたしませんのでご承知願います。

各講座の全日程は、パンフレットあるいは本学のホームページにてご覧下さい。

※お子様連れでの受講はご遠慮ください。

※受講生用の駐車場はありません。

○開講場所:札幌市中央区大通西6丁目(南大通に面しています)

○講座当日は、札幌学院大学社会連携センタービル2階にて受付を行います。

【キャンセルに関して】

原則としてキャンセルはできません。ただし、やむを得ない事情によりキャンセルを希望する場合は、「受講確定通知書」に記載された受講料支払期限前までに必ずご連絡下さい。【TEL:011-280-1581】

お支払いいただいた受講料は、返金できかねますのでご了承下さい。

お申し込み前に必ずお読み下さい。 ●窓口時間／13時～20時(月～金) ※土曜日／10時～20時

●札幌学院大学「コミュニティ・カレッジ」は、高校生以上であればどなたでも受講できます。

●申込者以外の方は受講できません。

●本学「コミュニティ・カレッジ」の講座は、「道民カレッジ」講座と連携しております。

●受講生は自動的に「コミュニティ・カレッジ」の会員として登録されます。

●英会話については、前年度からの継続受講者が多いクラスもあります。

●都合により担当講師が変更になる場合がありますので、ご了承ください。

●札幌学院大学図書館の利用(閲覧・貸出)ができます。

●札幌学院大学(その前身の札幌文科専門学院、札幌短期大学、札幌商科大学を含む)の同窓生ご本人と、在学生のご両親の方々には、受講料特別割引制度があります(ただし、教材費、バス代などは除きます)。その旨、お申し込み時に明示してください。お申し込み時に明示なき場合は、割引制度をご利用いただけません。(外国語講座と資格対策関係講座は2割引、それ以外の講座は5割引で受講できます。)

●講座会場は主に3～4階になります。会場への移動は階段の利用になりますので、ご承知下さい。(エレベーターはありません)

●ご提供いただきました個人情報は、今後の講座や札幌学院大学のイベント等をご案内する目的以外には使用いたしません。

お申し込み方法

1. ハガキ・FAXによるお申し込みは、◎に示す項目を記載のうえ、下記あて先にお送りください。

宛先 [ハガキ] 〒060-0042 札幌市中央区大通西6丁目
札幌学院大学社会連携センタービル「コミュニティ・カレッジ」係
[FAX] FAX番号 011-261-1230

- ◎ハガキ・FAX用紙に記載する事項は下記の全ての項目です。なお、記入漏れなどがあると受付処理等が出来ませんのでご注意ください。お間違えのないようご記入願います。
- ◎第2・第3希望のお申し込みは受付けておりません。

〈はがき用切り取り線〉

講座番号	講座名 (※複数記入可)	
フリガナ		
氏名		
〒	—	電話番号 ()
住所		
年齢	歳	職業
コミュニティ・カレッジを受講したことがありますか		はい or いいえ
同窓生本人	卒業年()年()学部	旧姓()
在学生の両親	在学生氏名 ()学部 年	
コミュニティ・カレッジ講座を何で知りましたか？(○をつけてください)		
①大学の案内 ②区役所、区民センター ③図書館 ④新聞折込チラシ		
⑤道民カレッジ ⑥友人・知人		
⑦その他()		

2. ホームページから申し込む場合はこちらからお申し込み下さい <http://www.sgu.ac.jp/rcc/>

心理臨床センター相談室のご案内

皆さまからのご相談をお待ちしております。また、ご本人だけでなく、ご家族や周りの方、学校の先生方もお気軽にご相談ください。

相談の例

- 学校に行けない・行かない
- ひきこもり
- 反抗・暴力など
- 友人関係や職場での人間関係
- 子どもとの接し方

詳細はお電話でお問い合わせいただくか、本学心理臨床センターHP (<http://www.sgu.ac.jp/cpc/>) をご覧になってください。

■心理臨床センターのお問い合わせ先

札幌学院大学 心理臨床センターまで
TEL 011-386-9794
(直通・月～土曜日 10:00～16:00)

オープンキャンパスでSGUを体験してみよう!

進学を考えている高校生・保護者・高校教員の方々を対象に、オープンキャンパスを開催致します。

学科説明会や授業体験を通して教育内容を知り、充実した施設設備を見学して学生生活をイメージして下さい。その他にも保護者ガイダンスや入試対策講座などの、多彩なプログラムも用意されています。自慢の学食も無料体験できます。(日程によりプログラムが異なります)

当日は、大学生気分を一日体験してみませんか。

日時: 2017年 6月18日(日) 11:00～16:00
2017年 7月23日(日) 11:00～16:00
2017年 9月24日(日) 13:00～16:00
2017年11月12日(日) 13:00～16:00
2018年 3月18日(日) 13:00～16:00

受付: 札幌学院大学 G館 1階

■オープンキャンパスのお問い合わせ先

札幌学院大学 広報入試課まで
(TEL 011-386-8111 (代))
入試フリーダイヤル 0120-816-555

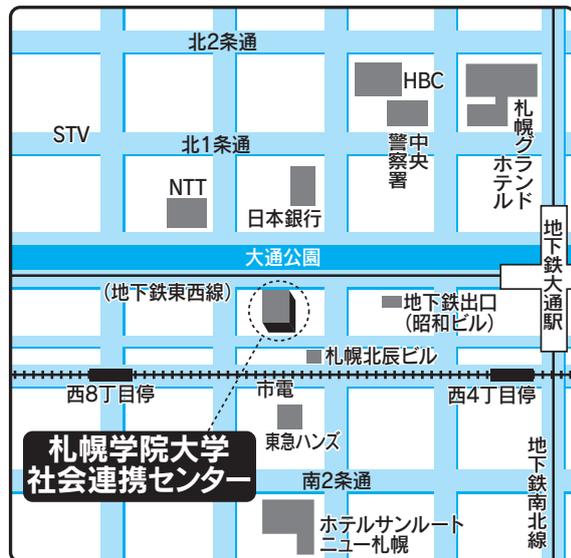
その他、編入学試験制度、社会人入学試験制度、科目等履修生制度、聴講生制度、研究生制度等があります。詳細についてはお問い合わせください。

〒069-8555 江別市文京台11番地 TEL:011-386-8111(代) <http://www.sgu.ac.jp>

コミュニティ・カレッジ 会場案内

〒060-0042
札幌市中央区大通西6丁目(南大通)
札幌学院大学社会連携センタービル

最寄り駅
地下鉄「大通」駅(1番出口)より徒歩にて1分



●コミュニティ・カレッジのお問い合わせ先●

札幌学院大学社会連携センター
ホームページ <http://www.sgu.ac.jp/rec>

TEL 011-280-1581
FAX 011-261-1230
窓口時間/13:00～20:00(月～金)
※土曜日は10:00～20:00